

さいたま市立大宮南小学校

平成28年7月1日(金)



大宮南小だより

TEL 641-0339

FAX 641-0366

<http://omiyaaminami-e.saitama-city.ed.jp/>

豊かな体験を「食器を片付け、登山して、ゴミを拾えば、いじめを許さない人になる！」

校長 駒宮 寿夫

早いもので、7月です。1学期も残すところ3週間となりました。どの学年学級も授業の追い込みとまとめをしています。曇天の梅雨空が続いていますが、気持ちは晴れやかにいきたいものです。

先月は、学校・学年行事がたくさんありました。「子どもまつり」は、ゲームやお店屋さんで夢中になっている児童の姿をたくさん見ることができました。楽しいひと時でした。その他6年生は、プール清掃、生け花、茶の湯や美術セミナー等貴重な体験をしました。2, 3, 4年生は校外学習がありました。1年生は初めてのプールで元気いっぱい水の中に入りました。5年生は5月末に、福島県南会津町での「館岩自然の教室」を実施しました。その他にもありますが、これらの活動は、子どもたちにとって貴重な体験となっています。実際に自分の目で確かめたり、実際にやってみて感じたりすることは大切です。「体験」から学ぶことは、単なる「知識」だけでなく「知恵」として身に付いてきます。今回は、5年生の館岩自然の教室の様子を伝えながら「体験」について考えます。

今年度の自然の教室は3日間とも好天に恵まれ、予定されていた全ての活動を参加児童全員で実施できました。素晴らしいことです。まず、登山についてです。登山は、自分の足で一步一步進んでいくしかありません。「疲れるし、山登りはちょっと。」と敬遠したい気持ちをもつことは普通の事でしょう。しかし子どもたちは、皆で声を掛け合って全員が無事踏破しました。「疲れる思いをしたからこそ見ることのできる景色がある。」それを実感し、満足感、充実感を味わったいい表情をしていました。キャンプファイヤーは、大きな炎を囲んで皆でダンスやゲームをしました。子どもたちは事前に準備・練習をして大自然の中でその成果を発揮しました。普段の生活では味わうことのできない体験です。今の子どもたちの置かれる環境は、火を使うことはほとんどありません。マッチを使用する機会も限られています。ご家庭によっては、オール電化で身近に火が存在しないこともあります。「火」ということについての認識度を上げるためにもこうした体験が重要です。「イワナさばき」も意図的に組まなければ、自ら体験する児童は少ないことでしょう。イワナを小刀でさばき、内臓を取り出し、串に刺す。残酷ではありますが、「命をいただく」ということを正に実感します。「いただきます」という挨拶も心がこもったものになったことでしょう。星空観察は、満点の星空を観察することができました。星の数の多さに子どもたちもびっくりしていました。「うわあ、綺麗。」「すごーい。」「あっ、流れ星。」と星空に見入っていました。人工衛星(国際宇宙ステーション)の動きも肉眼で見ることができました。正に感動体験でした。その他にも自然散策や源流探検、焼き板づくり等、価値ある体験をした3日間でした。また、仲間と寝食を共にする集団宿泊体験は、仲間のよさを発見し、一人ひとりを遅しくしてくれました。これらの体験は、忘れられない思い出となるだけでなく、子どもたち一人ひとりの成長に繋がっています。(まあ、一応、前所長が言っているのですから…)

さて、「青少年の体験活動等に関する実態調査」というものがあります。これは、国立青少年教育振興機構が、我が国の青少年の体験活動等の現状を把握するため、自然体験や生活体験等の実施状況や日々の生活習慣の実態、自立に関する意識等について全国規模の調査をしているものです。平成26年度調査結果が、本年5月に公表されました。自然体験の調査項目は、「海や川で貝を採ったり、魚を釣ったりしたこと」「夜空いっぱい輝く星をゆっくり見たこと」「大きな木に登ったこと」「登山をしたこと」等々、9項目あります。生活体験の調査項目は、「ナイフや包丁で、果物の皮をむいたり、野菜を切ったこと」「道路や公園などに捨てられているゴミを拾ったりしたこと」等の6項目、お手伝いの調査項目は、「お風呂洗いをしたり、窓ふきを手伝うこと」「お料理の手伝いをすること」「食器をそろえたり、片付けたりすること」等の9項目です。これらの結果と、「自己肯定感」「道徳観・正義感」等の青少年の意識の結果をクロス集計し、分析したところ、以下のポイントが挙げられました。

ポイント①：『自然体験や生活体験、お手伝いといった体験が豊富な子供や、生活習慣が身に付いている子供ほど、自己肯定感や道徳観・正義感が高くなる傾向がある。』

ポイント②：『保護者がしつけに力を入れている家庭ほど、子供の自己肯定感や道徳観・正義感が高くなる傾向がある。』

このように、様々な体験が豊富な子どもほど、自分に自信をもち、人や社会のことを考えて行動できるようになることが、実証されています。今回の変なタイトル「食器を片付け～」は、これを極端に具体化して表現したものです。これからも学校は、機会を捉えて、子どもたちの成長につながる様々な体験活動を実施してまいります。間もなく子どもたちが楽しみにしている夏休みです。ご家庭におかれましても、様々な体験を積み重ねていただければと思います。また、家のお手伝いやポイント②に繋がる家庭での約束やルールについても確認し、見守ってください。

最後に、「ちゃんと生きるアクションプロジェクト」のアクションカードの記入ありがとうございました。各アクションの内容を決めるのは大変だったことでしょう。さあ、実践です。実践は「体験」です。上記内容と関連して、一人ひとりの成長に繋がると確信しています。よろしくお祈りします。

6月の行事より

6月20日(月) 公園探検(1年)

快晴のもと、山丸公園へ公園探検に出かけました。「来たことがあるー!」と言いながらも友達と仲よく楽しく探検し、遊ぶことができました。



6月25日(金) 子どもまつり(2年)

全校で子どもまつりを開催しました。2年生は、体育館に出店しました。当日は、クラス毎に協力して作った品物を販売し、一生懸命、お客さんを呼び込みました。



6月15日(水) 盆栽教室(3年)

「大切に育てれば1,000年位生きるんだよ!」と講師の先生方に御指導いただきながら、盆栽美術館で見て聞いて学習したことを思い出して、体験学習をしました。



6月14日(火) 自転車運転免許試験(4年)

体育館にて、大宮警察署の方から自転車の正しい乗り方や自転車点検のしかたなどを教えていただきました。児童は真剣な眼差しで話を聞き多くのことを学びました。

5月27日(金)~29日(日) 館岩少年自然の教室(5年)

3日間、大自然の中でイワナつかみ、焼き板づくり、源流探検、そしてキャンプファイヤーなど都会では味わえない貴重な自然体験をたくさんしました。

6月8日(水) 茶の湯体験(6年)

「おもてなしの心が学べた」「たくさんの作法が難しかった」「心が落ち着いた」「友達にお茶を入れてもらっておいしかった」など日本の文化を学びました。

【お願い】先日、大宮南地区防犯連絡会がありました。会の中で、「下校の途中に車で児童を引取る保護者を見かけたが、本当に保護者なのか確認できず不安になった。」というご意見がありました。日頃より防犯に心を配っていただいているボランティアの方々ですので御理解の上、お迎えの時も保護者の方

7月の行事予定

防犯パトロール 1-1A→1年1組 A班

日	曜	主な行事予定	日	曜	主な行事予定
1	金	スキルアップタイム(低) ふれあいタイム(高) 授業参観・懇談会(4, 5, 6年) 3年初山	17	日	懇談会
2	土	さいたま市硬筆展覧会(うらわ美術館)	18	月	海の日
3	日	さいたま市硬筆展覧会(うらわ美術館)	19	火	学級の時間 4時間授業14:00下校 大掃除 給食終了 食育の日
4	月	スキルアップタイム	20	水	終業式 3時間授業11:45下校
5	火	パワーアップタイム 授業参観・懇談会(1, 2, 3年) 学校評議員会	21	木	夏季休業日 ~8月28日(日)
6	水	講話朝会 委員会活動	22	金	
7	木	読書タイム 2年図書ボランティア読み聞かせ 1年七夕お話し会 PTA実行委員会 給食集金日	23	土	
8	金	ふれあいタイム(低) スキルアップタイム(高) なかよしタイム PTAピカピカ隊 着衣泳(1, 2校時6年, 3, 4校時5年)	24	日	
9	土	吹奏楽部サマーコンサート(コクーン)	25	月	
10	日	パパコミ(参議院議員通常選挙)	26	火	水泳指導①
11	月	スキルアップタイム 代表委員会 安全点検日	27	水	水泳指導②
12	火	クリーン活動 PTA絆CAN回収日	28	木	水泳指導③
13	水	6年学年発表会 クラブ 南っ子相談日	29	金	水泳指導④
14	木	読書タイム 5年図書ボランティア読み聞かせ PTA応急手当講習会	30	土	
15	金	スキルアップタイム(低) ふれあいタイム(高) 4時間授業 一斉下校14:15下校	31	日	
16	土		8月29日(月) 2学期始業式 3時間授業		